



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ウィルズ 上場取引所 東
コード番号 4482 URL <https://www.wills-net.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 杉本 光生
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 蓮本 泰之 TEL 03(6435)8151
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,623	8.2	777	1.7	781	2.5	527	1.0
2023年12月期第3四半期	3,348	16.2	764	25.8	762	27.1	522	35.8

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 527百万円 (1.0%) 2023年12月期第3四半期 522百万円 (35.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	25.47	—
2023年12月期第3四半期	25.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,154	2,102	50.4
2023年12月期	3,662	1,853	50.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 2,094百万円 2023年12月期 1,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	3.50	—	6.00	9.50
2024年12月期	—	5.50	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	5.50	11.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	11.6	1,006	10.0	1,003	10.1	668	32.0	32.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 3 Q	21,054,400株	2023年12月期	21,054,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期 3 Q	417,893株	2023年12月期	341,193株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 3 Q	20,705,329株	2023年12月期 3 Q	20,791,680株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、業績への懸念がある企業や機関投資家保有比率の高い大手企業、上場廃止企業で株主優待制度を廃止する動きがあったものの、一部大手企業においては株主優待制度を新設する動きも見受けられました。また、配当利回りと株主優待利回りを合計した総合利回りの向上、株式流動性の改善及び企業の認知度向上等を目的に新たに株主優待制度を導入する企業もあり、引き続き需要があることが伺えます。結果として、株主優待制度導入企業数は、1,491社となりました(2024年9月30日現在)。

このような環境において、当社グループは、「上場企業と投資家を繋ぐことにより効率的な資本市場の実現と上場企業の企業価値最大化を支援すること」のミッションの下、機関投資家マーケティングプラットフォーム「IR-navi」、個人投資家マーケティングプラットフォーム「プレミアム優待倶楽部」及び顧客企業ごとに異なる株主優待ポイントの合算利用を可能とする株主優待共通コイン「WILLsCoin」、バーチャル株主総会の推進等の株主総会プロセスの電子化並びに電子議決権行使プラットフォーム「WILLsVote」のサービス提供を行いました。また、品質の観点から競争優位性のある「サステナビリティソリューション」を、より良いサービスとして提供してまいります。

当第3四半期連結累計期間においては、株主管理プラットフォーム事業である「プレミアム優待倶楽部」及び「IR-navi」の既存顧客からのストック収入が堅調に推移したことに加え「プレミアム優待倶楽部」は、魅力的な株主優待商品ラインナップ拡充により新規顧客の獲得を積極的に取り組み、また、「サステナビリティソリューション」は、上場企業におけるTCFD、SDGsなどを背景に受注体制面の強化を含め、統合報告書制作の案件の維持、新規受注を積極的に行いました。

一方、利益面については、営業及び開発体制強化による人員の採用と定着に向けて平均7%の賃上げを実施し、固定費が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高3,623,428千円(前年同期比8.2%増)、営業利益777,544千円(同1.7%増)、経常利益781,791千円(同2.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益527,313千円(同1.0%増)となりました。

報告セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(株主管理プラットフォーム事業)

「プレミアム優待倶楽部」は、「ポイント制株主優待」と株主の「電子化」(株主の電子メールアドレスを取得して法定書類を電磁的に提供し、また株主専用サイトにおける上場企業と株主との双方向コミュニケーションを実現すること)を組み合わせたサービスであります。契約社数は2023年度末より2社純増し、計92社になりました。また、顧客企業の株主数の増加及び1社当たりのポイント売上高の平均単価が増加いたしました。これらの結果、「プレミアム優待倶楽部」の売上高は2,699,055千円(前年同期比22.6%増)となりました。

「IR-navi」は、上場企業へ提供している機関投資家マーケティングプラットフォームサービスであります。契約社数は2023年度末より8社純増し計351社となり、売上高は231,163千円(同6.7%増)となりました。

「サステナビリティソリューション」は、統合報告書やアニュアルレポート等の投資家とのコミュニケーションツールを企画、制作するサービスであります。サステナビリティ関連情報を基軸とした投資家との対話が高度化したことで受注が堅調に推移し、売上高は441,229千円(同17.3%増)となりました。

「その他」は、株主総会、決算説明会の企画及び運営サポートを行うサービス等であります。株主管理のDX推進を背景としたバーチャル株主総会及びオンライン決算説明会の受注が減少したことにより、売上高は62,113千円(同7.6%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の株主管理プラットフォーム事業の売上高は3,433,561千円(同20.0%増)、セグメント利益は843,188千円(同16.4%増)となりました。

（広告事業）

広告事業は、「自社媒体 Web広告」と「Web広告代理店及びアドバタイジングゲーム」によって構成されております。

「自社媒体 Web広告」は、自社媒体におけるWeb広告配信を行うサービスであります。Web検索からのアクセスが減少したことにより売上高は91,022千円（同77.7%減）となりました。

「Web広告代理店及びアドバタイジングゲーム」は、「自社媒体 Web広告」で蓄積してきたWebマーケティング及びWeb広告のノウハウを生かし、広告代理店として顧客のWeb広告活動のサポートを行うサービスであります。また、顧客のWebサイトに株式会社ネットマイルが開発したゲームソリューションを導入し、Web広告売上及びユーザーのロイヤリティ向上等を行っております。一部広告主の出稿方針の変更により、インフルエンサー売上が減少し、売上高は104,661千円（同3.8%減）となりました。

「その他」の受託開発に伴うサービスについての売上高は1,800千円（同42.3%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の広告事業の売上高は197,483千円（同62.0%減）、セグメント損失は65,644千円（前年同期は40,197千円の利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ491,583千円増加の4,154,317千円となりました。これは主に、のれんが17,294千円減少したものの、現金及び預金が274,239千円、受取手形、売掛金及び契約資産が75,215千円、仕掛品が60,360千円、ソフトウェア仮勘定が99,767千円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ242,528千円増加の2,052,059千円となりました。これは主に、株主優待引当金が13,459千円、長期借入金13,440千円が減少したものの、買掛金が160,302千円、契約負債が140,956千円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ249,054千円増加の2,102,258千円となりました。これは主に、配当金の支払238,201千円及び、自己株式の取得45,650千円とそれぞれ減少いたしましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を527,313千円計上したこと等によるものであります。その結果、自己資本比率は50.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日付「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました通期連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,412,497	2,686,736
受取手形、売掛金及び契約資産	303,544	378,759
電子記録債権	11,308	—
商品	1,622	1,366
仕掛品	20,095	80,455
貯蔵品	1,016	1,202
その他	45,896	42,528
貸倒引当金	△601	△417
流動資産合計	2,795,380	3,190,632
固定資産		
有形固定資産	48,554	45,365
無形固定資産		
ソフトウェア	217,369	210,078
ソフトウェア仮勘定	122,522	222,290
のれん	215,668	198,374
顧客関連資産	25,377	23,550
その他	340	295
無形固定資産合計	581,279	654,589
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,169	—
その他	237,520	263,730
貸倒引当金	△2,169	—
投資その他の資産合計	237,520	263,730
固定資産合計	867,354	963,685
資産合計	3,662,734	4,154,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	333,156	493,458
短期借入金	266,320	336,667
1年内返済予定の長期借入金	23,280	18,560
未払金	45,428	42,060
未払法人税等	170,992	144,728
契約負債	634,758	775,714
ポイント引当金	96,060	90,702
株主優待引当金	39,976	26,517
賞与引当金	20,877	10,151
役員賞与引当金	21,190	—
その他	117,769	87,212
流動負債合計	1,769,809	2,025,774
固定負債		
長期借入金	37,490	24,050
資産除去債務	2,230	2,235
固定負債合計	39,720	26,285
負債合計	1,809,530	2,052,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	246,900	246,900
資本剰余金	246,447	246,447
利益剰余金	1,556,916	1,846,027
自己株式	△199,545	△245,196
株主資本合計	1,850,717	2,094,178
新株予約権	2,486	8,079
純資産合計	1,853,203	2,102,258
負債純資産合計	3,662,734	4,154,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,348,713	3,623,428
売上原価	1,790,891	1,867,910
売上総利益	1,557,822	1,755,518
販売費及び一般管理費	793,459	977,974
営業利益	764,363	777,544
営業外収益		
受取利息	16	7,141
補助金収入	3	2,577
還付消費税等	3,305	—
雑収入	118	174
未払配当金除斥益	88	—
営業外収益合計	3,533	9,894
営業外費用		
支払利息	3,537	3,802
支払手数料	153	68
投資事業組合運用損	459	902
その他	979	874
営業外費用合計	5,129	5,646
経常利益	762,767	781,791
特別損失		
固定資産除却損	155	—
特別損失合計	155	—
税金等調整前四半期純利益	762,612	781,791
法人税等	240,584	254,477
四半期純利益	522,027	527,313
親会社株主に帰属する四半期純利益	522,027	527,313

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	522,027	527,313
四半期包括利益	522,027	527,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	522,027	527,313
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月6日開催の臨時取締役会決議に基づき、自己株式76,700株の取得を行い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が45,650千円増加しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が245,196千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

【税金費用の計算】

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	70,889千円	67,083千円
のれん償却額	17,294	17,294

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	株主管理 プラットフォーム 事業	広告事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,834,342	514,370	3,348,713	—	3,348,713
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,740	5,220	32,960	△32,960	—
計	2,862,082	519,590	3,381,673	△32,960	3,348,713
セグメント利益	724,166	40,197	764,363	—	764,363

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	株主管理 プラットフォーム 事業	広告事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,431,165	192,263	3,623,428	—	3,623,428
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,395	5,220	7,615	△7,615	—
計	3,433,561	197,483	3,631,044	△7,615	3,623,428
セグメント利益又は損失(△)	843,188	△65,644	777,544	—	777,544

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。